

平成30年度 公の施設目標管理型評価書【新潟市民芸術文化会館】

施設名	新潟市民芸術文化会館		
管理者名	(公財)新潟市民芸術文化振興財団	指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日
新潟市主管課	新潟市文化スポーツ部文化政策課		
所在地	区名	中央区	住所 一番堀通町3番地2
根拠法令	—		
設置条例	新潟市民芸術文化会館条例		
施設概要	設置：平成10年10月 施設規模：鉄骨鉄筋コンクリート造，延床面積25,099.9㎡ 施設内容：コンサートホール（1,994人），劇場（898人），能楽堂（382人），スタジオ（2室），練習室（8室），ギャラリー，展望ロビー，新津記念室 料金区分：午前，午後，夜間，全日の区分で場所ごとに料金を設定している。		

施設設置目的	
音楽，演劇，能その他の舞台芸術の振興を図り，もって市民文化の向上に資する。	

管理・運営に関する基本理念，方針等	
1	理念 芸術，芸能文化の継承と発展
2	期待される機能 【本質的な機能】 ・舞台芸術の振興 ・芸術文化活動の普及振興 【発展的機能】 ・都市の魅力の向上 ・良好な都市イメージを発信することによる，交流人口の拡大，経済波及効果の増大など
3	基本的使命 ① 市民の文化活動への支援 ② 質の高い専門性に富んだ芸術を鑑賞する機会の提供 ③ 文化を支える人材の育成 ④ 地域に根ざした文化創造

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	1	基準稼働率の達成	コンサートホール稼働率 89.0%以上		
	2		劇場稼働率 78.0%以上		
	3		能楽堂稼働率 47.0%以上		
	4	基準利用者数の達成	年間利用者数282,000人以上		
	5	文化事業年間鑑賞者数	自主文化事業の年間鑑賞者数が，100,000人以上		
	6	貸館利用者に対するサービスの提供	対応マニュアルを設置し，利用者の安全と満足度を意識したサービスの提供をしているか。		
	7	貸館利用者の意見やニーズを聴取する仕組みの有無	実施していること		
	8	貸館利用者(主催者)満足度	貸館利用者の満足度調査で，90%以上		
	9	文化事業公演年間公演回数	自主公演の年間公演回数が，98公演以上		
	10	文化事業公演鑑賞者の意見やニーズを聴取する仕組みの有無	実施していること		
	11	文化事業公演等の鑑賞者の満足度	創造系作品鑑賞者の満足度調査 90%以上		
	12		鑑賞系公演鑑賞者の満足度調査 90%以上		
	13		普及系公演鑑賞者の満足度調査 90%以上		
	14		育成系公演鑑賞者の満足度調査 90%以上		
	15	ワークショップ数・アウトリーチ回数	育成系事業ワークショップ数・アウトリーチ回数が，年間48回以上		
	16		普及系事業ワークショップ数・アウトリーチ回数が，年間17回以上		
	17	育成系事業延べ参加者数	育成系事業の延べ参加者数 ジュニアオーケストラ(130人)，ジュニアコーラス(90人)ジュニア邦楽(30人)アプリコット(50人)以上		
	18	創造系事業の実施	年間公演回数が，27回以上		

	19	創造系事業市外公演回数	年間公演回数が、17回以上			
	20	公演や催し物情報の情報発信	下記の取組をしているか。 ①ホームページ、②メールマガジン、③テレビ・ラジオ、④新聞、⑤雑誌、⑥機関紙			
	21	地域アピールに関する取り組み	活動と成果を、地域内外に積極的に広報しているか。			
	22	会館記事の新聞掲載件数	名称や事業名等が新聞等に掲載された件数が年間124件以上			
	23	会館会員サービス、チケット販売サービスに関する取り組み	下記の取組をしているか。 ①会員先行予約・優先予約制度、②チケット購入者への駐車場割引、③チケット割引制度、④セット券の販売、⑤カード決済⑥会員への機関紙の送付			
	24	会館会員数の確保	年度末を基準として、5,400人以上の会員数の確保			
	25	ホスピタリティに関する取り組み	職員にホスピタリティ向上の必要性を徹底するとともに、利用者側に立ったサービスの提供をしているか。			
財 務	1	文化事業 自主財源比率	自主財源比率 60%以上			
	2	文化事業収入拡大に関する取り組み	事業担当者が、必要に応じて営業活動を行い、事業収入の拡大に取り組んでいるか。			
	3	外部資金導入額、導入率、外部資金導入に関する取り組み	外部資金の必要性を検討し、必要に応じて情報収集を行い、都度外部資金の獲得に取り組んでいるか。			
	4	経費の削減	指定管理料(管理経費・事業費補助)を年度協定額及び交付決定額以下に抑える。			
	5	市の歳入の増加	使用料収入 53,000千円以上			
業 務	1	長期的な視点にたった管理施設の保全	長期修繕計画を作成し、必要に応じて見直しを行う。			
	2	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	連絡体制の確立			
	3	事件・事故発生時の対応の適切さ	AEDの使用法の周知徹底			
	4	日常連絡の適切さ	月次報告書を翌月10日までに提出			
	5	事業計画・事業報告の適切さ	事業報告書を翌年度4月30日までに提出			
	6	改善を必要とする際の対応の迅速さ・適切さ	改善勧告等を受けた場合は、速やかにそれに対応する。			
	7	運営方針・事業目標の位置づけ	自館の設置目的、基本的使命が、運営の指針となっているか。			
	8	運営方針、事業目標の市民への公開	運営方針をホームページに掲載し、評価のためのアンケートを実施しているか。			
	9	運営方針、事業目標に関する自己評価等の有無	自館の設置目的、基本的使命に基づいて、事業ごとの評価、運営・経営面からの評価を行い、事業改善に役立てているか。			
	10	運営方針を実現するための経営戦略の有無	市と定期的なミーティングを行い、経営戦略の見直しに取り組んでいるか。			
	11	個人情報保護に関する実施の有無	実施していること			
	12	当該施設の管理に関する関係法令の遵守	コンプライアンス研修の実施			
	13	守秘義務の徹底	守秘義務違反に該当する問題がないこと			
	14	他の公立館との共同・連携企画の有無・回数	共同・連携公演の企画が年間3つ以上			
人材	1	専門性の高い人材の配置、育成	館の各業務に必要な専門的知識や技能、経験、資格等を備えた職員を配置すること			
	2	職員のスキルとモチベーションの向上	内部研修を行い、必要に応じ、外部研修を利用しているか。			
	3	労働基準の充足	労働基準違反に該当する問題がないこと			

総 合 評 価 (所 見)

評価基準

- A 要求水準(=評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
- B 要求水準(=評価指標)が達成されている。
- C 要求水準(=評価指標)が達成されていない。